

もっと滋賀が好きになる

# 滋賀+1

プラスワン

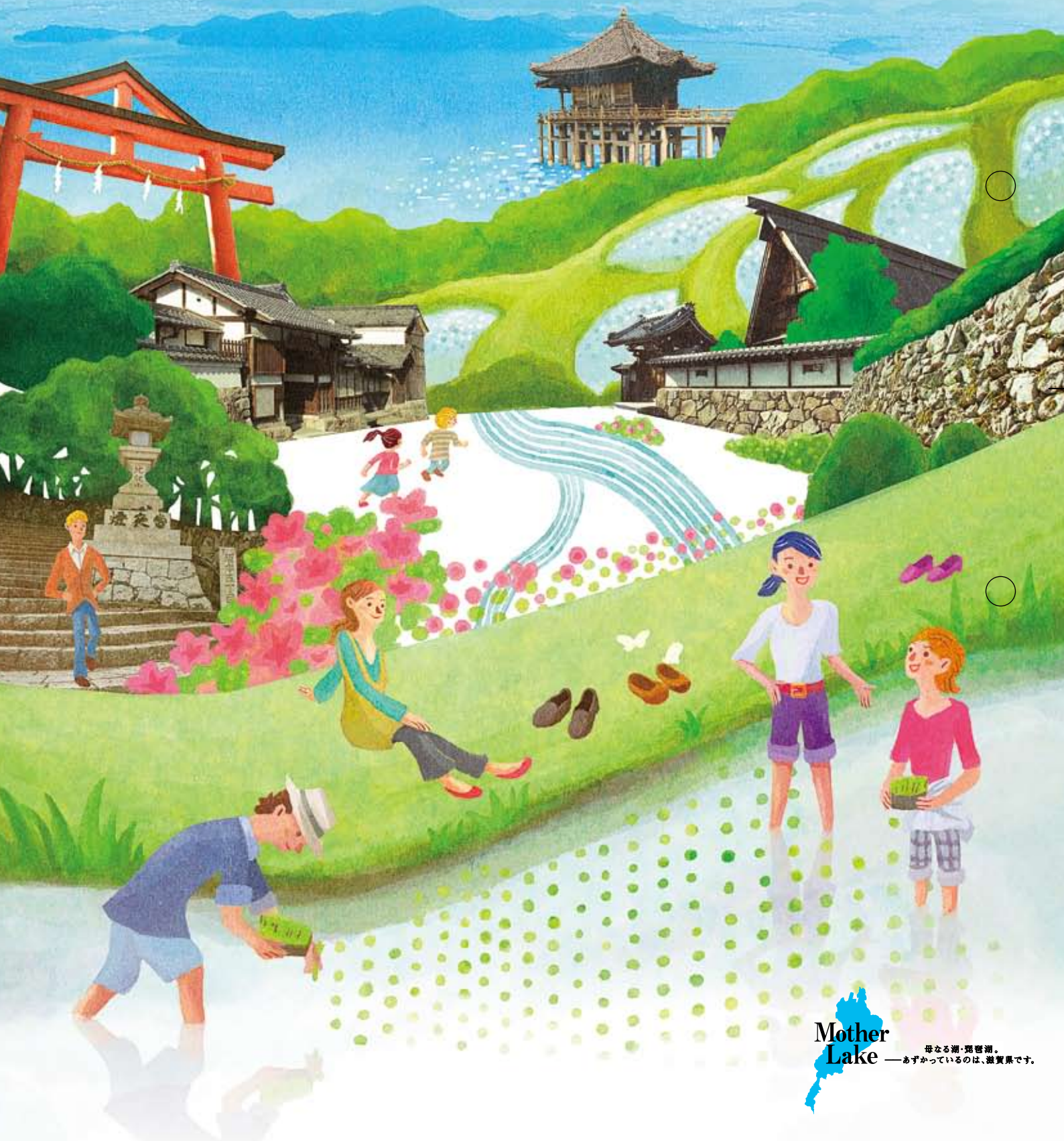
5・6月号 平成24年(2012年) Vol.137

ずっと「しが」で暮らしたい。

平成24年度当初予算 滋賀の未来をいっしょに考えよう

防災・再生可能エネルギー 大切な命と暮らしを守る

滋賀・びわ湖ブランド ええもん ようさん滋賀



Mother  
Lake

母なる湖・琵琶湖。  
—あずかっているのは、滋賀県です。



# 教科書の技術より 環境から学ぶ創造力を

日本中を熱くさせ勇気をくれた「なでしこジャパン」。その実力を育み、支えた望月コーチ。滋賀に生まれ、県内の大学でも指導にあたる望月さんに、大会を通じて感じたことや地元への思いを伺いました。

なでしこジャパン コーチ  
もちづき さとる  
**望月 聡**さん

滋賀県大津市出身。守山高校時、高校選手権ベスト4。元日本代表。Jリーグでも活躍。びわこ成蹊スポーツ大学監督。2011年W杯で日本女子代表を指導し、チームは初優勝。なでしこジャパンの一員として国民栄誉賞を受賞。2012年夏の五輪での活躍も期待されている。

**大きな夢に向かって粘り強く**

W杯の優勝以降「プレッシャーは？」とよく尋ねられます。しかし、注目されることが少なく、選手の環境も良いとはいえなかったため、女子サッカーをこれほど応援していただけののは、プレッシャーより喜びのほうが大きいんです。

なでしこジャパンの強さは、チームワークと粘り。目指すものが高いと全員が課題に向けて協力するので、自然にチームワークが生まれます。強いメンタル(精神)は、勝たないと認められないことや、これからの選手のためにも、自分たちが頑張らねばという気持ちの表れだと思います。



日本中に夢と希望を与えた  
FIFA女子ワールドカップドイツ大会優勝  
(左端が望月コーチ)



写真:アフロ

W杯に続き、五輪でも優勝してこそ、世界で本物だと認められます。その姿が、サッカーをする子どもはもろろん、日本の未来をささえる若い世代の夢や希望につながればと思います。そのためにもプレッシャーを喜びに変えて、五輪でもメダルを取ることが一番の目標です。

## 滋賀の自然に育まれた力

サッカーを始めたのは小学生の時ですが、当時はサッカーだけでなく、校庭や膳所公園で野球などあらゆる遊びをしました。膳所公園ではボー

ルを蹴りすぎて、琵琶湖に入ったこともしばしばあります。でも、実はそんな中で身に付けた距離感やコントロール力が、プロへの道につながり、今のコーチングにも役立っているのだと思います。教科書通りの技術も大切ですが、それ以前に環境に合わせて自分たちで考えていく、創造力が必要です。

そうした滋賀の環境の中で、私は育ててもらい、工夫する力を身につけたんだと思います。だから今度は私がここで、夢につながる環境を与えていく番なのかと思っています。



なでしこジャパン練習風景





暮らしとともに

# 近江・水の路



行事神社付近を流れる「祇王井川」(野洲市)

## 近江・水の路

### 祇王井川 (野洲市)

水不足解消のため  
引かれた水路。

### 西野水道 (長浜市)

余呉川の氾濫から  
村を救った放水路。  
県指定史跡。

### 伊庭の水郷 (東近江市)

農産物などの運搬用。  
炊事や洗濯にも  
使われていた。

### 琵琶湖疏水 (大津市)

舟運、発電、上水道、  
灌漑を目的に完成。  
現在は上水の供給用  
になっている。

琵琶湖を抱く滋賀県は、常に水と向き合い暮らしを営んできました。歴史の中で、水は利をもたらすだけでなく、時に人の手に負えぬもの、届かぬものになりましたが、そんな水を安全に治め、実りへと導いた努力の跡、水路は今も残されています。

大河ドラマ「平清盛」をきっかけに、注目が集まる野洲市「**祇王井川**」もその一つ。清盛の寵愛を受けた、近江の国江部荘出身の祇王が、水不足に苦しむ故郷のために、清盛に請うたとされ、喜んだ人々がこの名で呼ぶようになったとか。

江戸後期、余呉川の氾濫から村を救ったのは、長浜市「**西野水道**」。僧侶西野恵荘が水害を防ぐため、排水トンネルを提案し放水路が完成。水路は現在、県指定史跡になっています。

水路が町の中を巡り、農産物などを運ぶ船の行き来に用いられていたのは、東近江市「**伊庭の水郷**」。各家には水路に通じるカワトという石段があり、かつてその水は炊事や洗濯にも使われていました。

そして、明治時代に琵琶湖から京都につながる「**琵琶湖疏水**」が誕生。舟運、発電、上水道、灌漑を目的に、賛否渦巻くなか、苦勞を乗り越えて完成した水の路は、上水供給用となった今も、穏やかな流れを保ち、木々の青葉を映しています。

## もくじ Contents

- 特集① 滋賀の未来をいっしょに考えよう(平成24年度当初予算)..... 4-5
- 特集② 大切な命と暮らしを守る(防災・再生可能エネルギー)..... 6-7
- 特集③ ええもん ようさん滋賀(滋賀・びわ湖ブランド)..... 8-9
- しがのよこがお(滋賀に暮らせば/しが力UP!)..... 10
- 情報かわら版..... 11-15

保存版 こんな言葉にご用心!!(消費生活センター)

【滋賀県の人口と世帯数】平成24年3月1日現在(前月比)

- 人口総数/1,414,837人(-149)
- (外国籍の方を含み、外国人登録者数は85カ国25,536人<平成23年12月現在>)
- 男性/698,692人(-165) ○女性/716,145人(+16)
- 世帯数/544,003世帯(+122)

# 滋賀の未来を いっしょに 考えよう

## 「住み心地日本一の滋賀」

を目指す平成24年度 当初予算

「みんなのお金」が  
どのように活かされるのか、  
疑問にお答えします。



平成24年度の当初予算は、急激な円高や国の地方財政計画などの影響により、県税収入等が昨年度よりも厳しくなる見込まれたため、人件費や事業費の見直しとともに、基金の取り崩しや県債の発行を行い編成したところです。

このような財政状況においても、「住み心地日本一の滋賀」の実現を目指すため、基本構想に基づく8つの重点テーマや、東日本大震災をはじめとする諸情勢の変化を踏まえ、「不安を安心に変える災害への備え」、「再生可能エネルギーの戦略的な振興」、「滋賀県産業の成長戦略」、「美の滋賀」づくりの推進」の各施策について重点的に予算配分を行ったところです。

### 滋賀県の今年度予算ができました！ 平成24年度当初予算額

総務、教育、福祉など行政運営の基本的な経費を賄うための会計

**一般会計 4,901 億円**  
(対前年度当初予算比 83 億円減 ▲1.7%)

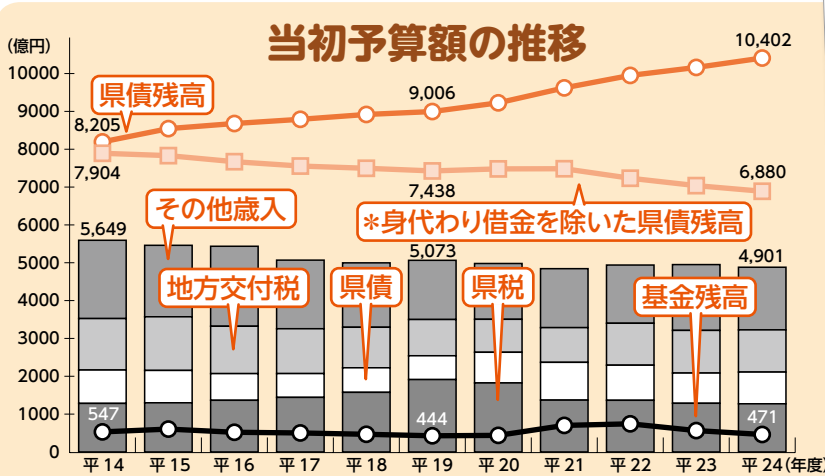
特定の歳入をもって特定の事業を行うための会計

**特別会計 2,067 億円**  
(対前年度当初予算比 290 億円増 +16.3%)

公営企業が事業を行うための会計

**企業会計 325 億円**  
(対前年度当初予算比 19 億円増 +6.3%)

※ 企業会計は収益的支出および資本的支出の合計を示しています。

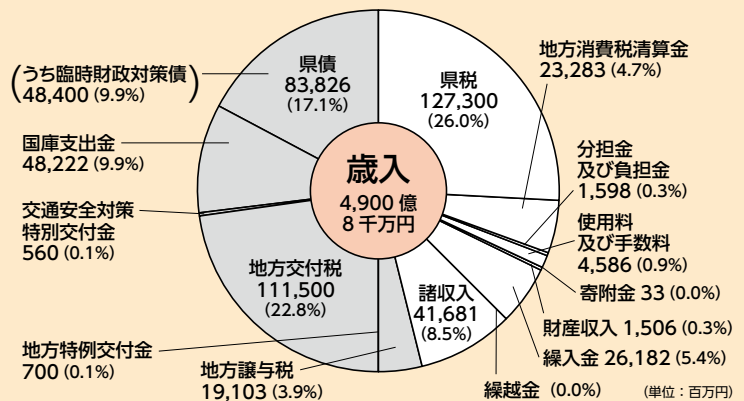
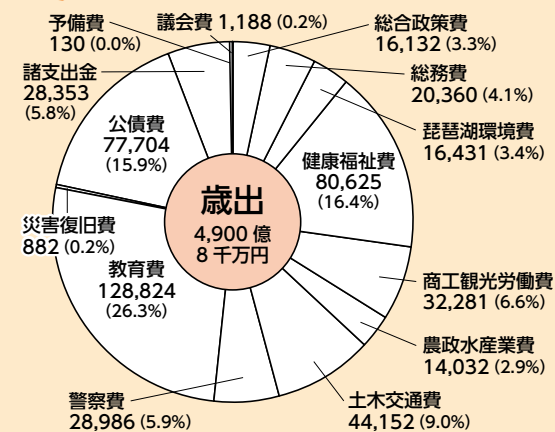


一般会計などから  
**91.2 億円**を  
効果的に配分

※臨時財政対策債：本来、国が地方交付税として交付すべきものですが、地方交付税の財源が不足しているため、地方が国に代わって借入しているいわば身代わり借金。

### 一般会計 歳入・歳出の状況

□ 自主財源(県税、財産収入など県が自主的に収入できるもの)  
■ 依存財源(地方交付税、国庫支出金など国から交付されたり、割り当てられたりするもの)





目指す姿

Q 「住み心地日本一の滋賀」って  
どうですか？



A 子ども、若者、高齢者などが人と人とのつながりの中で、「不安なく楽しく暮らせる滋賀」、かけがえのない琵琶湖の再生や低炭素社会の実現に向け「人と自然がつながる美しい滋賀」、足腰の強い経済に支えられた「たくましく活力に満ちた滋賀」、県民みんなで命と暮らしを守る「安全・安心な滋賀」の4つの滋賀の姿が実現され、住み心地が日本一良いと感じられる県を目指しています。

予算のポイント

Q 何に、どれだけの  
予算があるの？



A 「住み心地日本一の滋賀」の実現に向けて、8つの重点テーマ(未来戦略プロジェクト)に沿って配分しています。



「住み心地日本一の滋賀」のための8つの重点テーマ(未来戦略プロジェクト)

子育て・子育て応援

9.9 億円

- ・生まれる前、生まれる時の医療の充実
- ・学びと遊びの体験機会の充実 など

働く場への橋架け

16.1 億円

- ・子どもへの職業教育
- ・若者や女性、障害のある人の就労支援 など

地域を支える医療福祉・在宅看取り

18.4 億円

- ・健康的な生活習慣づくり
- ・在宅医療体制の整備 など

琵琶湖の再生

7.1 億円

- ・水環境、生態系の保全・再生
- ・琵琶湖と人の暮らしとの関わりの再生 など

低炭素社会実現

2.7 億円

- ・家庭・地域での地球温暖化の防止
- ・事業活動の低炭素化 など

滋賀の未来成長産業

8.7 億円

- ・医療、福祉、介護などでのサービス拡大、創業支援
- ・グローバル化の支援 など

地域の魅力まるごと産業化

5.3 億円

- ・食のブランド力の向上
- ・滋賀固有の観光ブランドの構築 など

みんなで命と暮らしを守る安全・安心

23.0 億円

- ・県の危機管理機能の強化
- ・自助・共助による地域防災の組織力の向上 など

クローズアップ

Q 一番気になるのは防災。お金はどう使われるの？



A 今年度は、命と暮らしを守り支えるための予算を23億円とし、危機管理センターの整備や原子力災害対策など行政の危機対応力の強化のほか地域防災力の向上に努めます。

P. 6でくわしくご紹介します

Q エネルギー問題が心配。未来に向けた取り組みは？



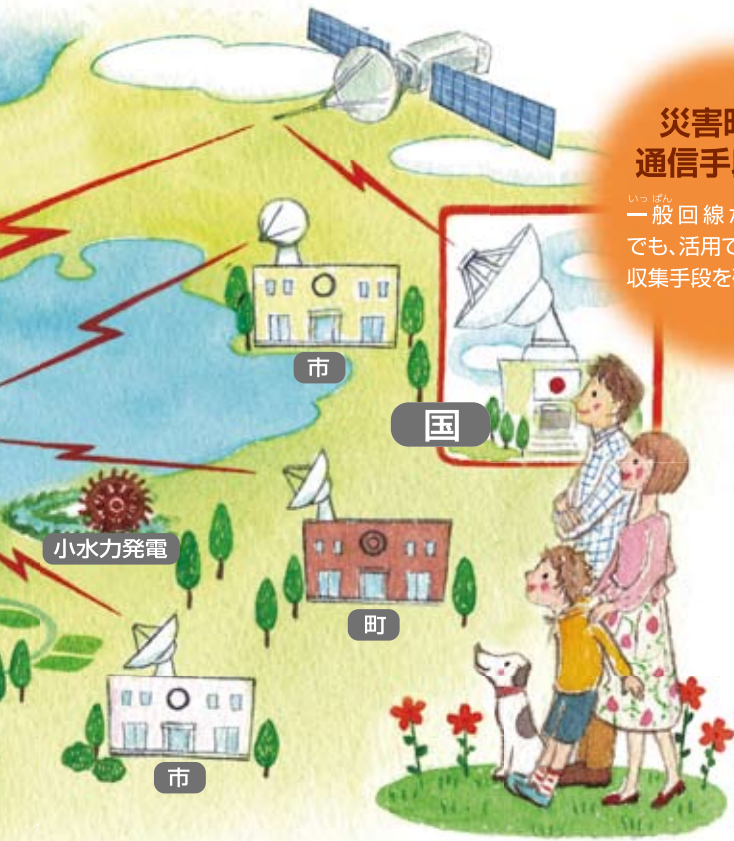
A 低炭素社会の実現のため、太陽光発電、バイオマスの推進など再生可能エネルギーの導入などを推進します。

P. 7でくわしくご紹介します



# 暮らしを守る

いるのは、常に安心・安全な暮らしができること。  
 かつ着実に対応できるよう取り組みます。  
 再生可能エネルギーの導入を戦略的に進めます。



## 災害時情報、 通信手段の確保

一般回線が断絶した時  
でも、活用できる通信・情報  
収集手段を確保します。

## 防災対策

### 危機管理センターを整備 自然災害、原子力災害などの 危機事案に備える

危機事案が発生したときには、正確な  
情報を集め、関係機関が連携してすばやく  
対応することが重要です。このため、危機  
事案への総合的な対応拠点として、「危機  
管理センター」を整備するとともに、情報  
通信手段を確保します。また、隣県での  
原発事故を想定し、原子力災害対策を  
見直します。



### 危機管理と地域防災のための 新たな事業と予算

- ▶ 危機管理センターの整備、情報通信手段の確保 — **1億3,400万円**
- ▶ 被害の予測調査のための基礎づくり — **4,400万円**
- ▶ 原子力防災訓練、救助・救急計画などの  
原子力防災対策 — **500万円**
- ▶ 原子力災害の影響の予測と対応策の準備 — **1,500万円**  
……………など

## 危機対応の拠点・危機管理センター

平成27年 完成予定

### 危機管理センターの施設概要



地震等の自然災害をはじめ、テロ、新型インフルエンザなど様々な危機事案に迅速・  
 的確に対応。災害対策本部機能、防災情報機能、地域防災力の向上のための研修・  
 交流機能を備えた危機事案への総合的な対応拠点。24年度は設計を行います。

#### こんな設備に!

- ▶ 県庁本館に隣接
- ▶ 地上5階、延べ床面積約5,500㎡
- ▶ 災害対策本部機能は低層階に配置
- ▶ 平常時は研修・交流スペースとして活用

#### こう変わる!

- ▶ 地震、感染症、家畜伝染病、テロなど、  
多様で複雑化する危機事案への対応力が強化
- ▶ 自衛隊、警察、消防等関係機関との連携が強化
- ▶ 生活防災についての研修や防災関係者の交流を通じ、地域の防災力が向上

5F	倉庫、自家発電機室、機械室
4F	災害対策本部長室、無線統制室 防災危機管理局執務室、宿直室
3F	オペレーションルーム、災害対策室
2F	災害対策本部員会議室、 災害対策室
1F	災害対策室、プレスセンター

## 原子力災害対策

原子力災害対策の見直し、強化を行い、対応策を準備します。

### 対応策の準備

放射線監視体制の強化、  
モニタリングポスト、  
モニタリングカーの配備

#### 事故の想定

#### 事故の対応

これまで

敦賀原発にて米国スリーマイル島  
規模の事故等が発生

本県では人体に影響が及ぶ恐れはない

これから

敦賀、美浜、大飯、高浜原発で福島第一  
原発事故と同規模の放射性物質を放出

自宅等への屋内退避等を考える  
必要がある

広域避難や県内市町間の  
協力応援体制の検討

正しい情報の伝達、共有等、  
リスクコミュニケーションの充実

防災訓練の実施



# 大切な命と

## 再生可能エネルギー

**人と地球の未来へ  
再生可能エネルギーの導入**

化石燃料への依存を減らしながら、関連産業の振興や、エネルギーの地産地消による地域経済の活性化を目指し、太陽光、小水力、バイオマス等を利用した再生可能エネルギーの導入を進めます。関連する産業を支え、電気と熱の地産地消型スマートグリッドシステムの開発に取り組みます。

「住み心地日本一の滋賀」を築くために、一番に求められて自然災害などさまざまな危機事案に対して、スピーディーまた、低炭素社会の実現や関連する産業の振興を目指して、



## 再生可能エネルギー導入のための新たな事業と予算

- ▶再生可能エネルギー振興戦略プランの策定 — **800万円**
  - ▶住宅太陽光発電システムの補助 — **1億円**
  - ▶公共的施設等での再生可能エネルギー導入 — **2,250万円**
  - ▶農村での再生可能エネルギーの活用 — **1,800万円**
  - ▶低炭素化技術開発・実証化の補助 — **2,500万円**
- ……など



### 太陽光 **¥1億円**

家庭での太陽光発電をサポート

普及率  
全国第9位

一戸建て個人用既築住宅における太陽光発電の導入をさらに進めるため、一定の条件のもとで、太陽光発電システムの設置を支援します。

- ▶補助金額 3万円/kW(上限10万円)
- ▶対象要件 県内における一定額以上の省エネ製品購入など



### 小水力 **¥1,800万円**

農業水利施設での小水力発電の検討・開発など

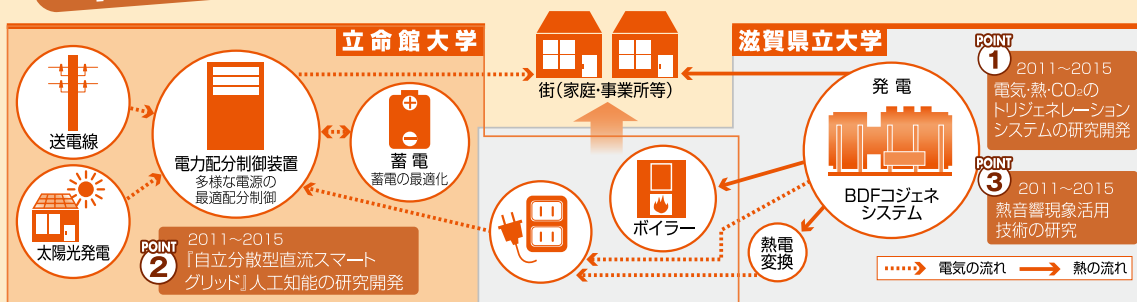
農業用水路などの水流を利用した小規模な発電の導入について、地域とともに行う仕組みを検討し、民間施設や公共施設等への導入を進めます。

お問い合わせ 温暖化対策課 TEL 077-528-3494

お問い合わせ 耕地課 TEL 077-528-3943

## エネルギー普及の POINT

## 電気と熱の地産地消型スマートグリッドシステム



滋賀の特徴である琵琶湖を中心とした水環境や農地・山林などから生まれる自然エネルギー、バイオマス資源等を活用した地域分散型エネルギー社会の実現を目指し、必要な要素技術を開発します。



## 【若さ・活力】

多くの若き人材と多彩な大学が活躍している「幸せな県」をアピール。

## 【ゆとり・癒し】

日本最大の古代湖・琵琶湖をはじめ、滋賀県の自然・風景をアピール。

## 【水と共に生きる】

琵琶湖、カバタなど、他県から見れば、贅沢ともいえる水と人との関係をアピール。



## 【豊かな精神性・文化性】

数多くの神社・仏閣、地域の絆などをアピール。

## 【環境先進県】

独自の環境政策を打ち出すことで、生活・産業・教育での先進性をアピール。

これからの滋賀ブランドをみんなで作る

# ええもん よえさん 滋賀

琵琶湖・歴史・伝統・食：滋賀には「良いもの『ええもん』」がたくさんあります。それら滋賀らしい感性を活かした「滋賀ブランド」を発信することで地域の活性化や、若い人の交流などが広がっています。

## 滋賀の魅力を再発見

琵琶湖をはじめとする豊かな自然、歴史・文化を持つ滋賀県ですが、その魅力が滋賀全体のイメージの向上につながっていないのが現状です。滋賀の持つたくさんの魅力を広くアピールし、県内はもちろん、国内外でも滋賀の認知度・イメージが向上してゆけば、たくさんの方が滋賀を訪れたり、滋賀産のものを購入したり、地域や産業の活性化が期待できます。それは県民のみならずの暮らしに

反映されるだけでなく、滋賀への愛着や誇りを育むことにもつながります。そこで、地域ブランドの向上と、それに関わる人々や県民をつなぎ、滋賀の魅力を県内外へ伝えていくために、産学官が連携して「滋賀・びわ湖ブランドネットワーク」を設立しました。今後、「滋賀・びわ湖ブランド」を全国へ発信していく機会と場を作り、県民のみならずにも、暮らしの周りにおける滋賀の魅力を再発見してもらえよう、様々な活動を進めていきます。



仰木の棚田

生水の郷 針江  
カバタ



鮎寿司



仏壇の技術の一つである漆を用いたカップ

※「ええもんよえさん」は滋賀の方で「良いものたくさん」のこと





北川織物工場 (ファブリカ村) **北川 陽子** さん

これからは価格だけではなく付加価値のついた感性に訴えるものを作っていきたいと思い、「滋賀・びわ湖ブランドネットワーク 行動アイデア会議」に参加しました。人がものを欲しいと思った時に、ブランドで選ぶのではなく、良いなと思って手にすることが必要だと考えます。あの人が買いたい、この店なら信用できると言ってもらえるブランド、それが滋賀の目指すブランドの方向性のひとつだと思います。良いものに滋賀らしい感性をプラスして、滋賀県の良い所、心豊かな風景、落ち着いた暮らし、質の高いライフスタイルをトータルで考え、生活者の意識や滋賀全体も豊かにしていきたいと思っています。

## 感性に訴える商品 を 滋賀・びわ湖から

# 滋賀・びわ湖ブランドネットワーク 行動アイデア会議が開催されました。

日付:3月16日(金)

場所:びわ湖ホール研修室

滋賀の地域イメージの向上、地域ブランド化のために、どういうことに取り組めばよいか、情報発信や人材育成の観点からブレインストーミングが行われました。



産業の  
地産地消

ヘリコプターで  
びわ湖全体が  
見えるツアーを

県外で滋賀の  
アイデア会議を  
開く。

県内の人気  
キャラクター  
とコラボして  
売り出す!

地域  
ブランドが  
連携する。

京都き紙  
に習って  
滋賀き紙  
を作る!

県内の  
大学生を  
活用する

リポーターを  
増やすため  
に継続した  
PRをする!

近江牛



彦根城

よこ糸に葦糸を織り込んだ  
「近江の麻」ストール



近江白浜水泳  
キャンプ場





## 地元の人との関わりが制作の力になる

独立を機に、一年前に永源寺近くに移住。広い空間があるというだけでなく、制作をする私たちの感覚にとっては、都会より田舎のほうがいいのではという思いもあつたんです。そして、実際に来て正解でした。田舎ならではの広さからか、制作に集中でき、意欲も沸く。作家さんのネットワークもある。自ら発信しないつつながらないことが、かえって私たちのフットワークを軽くしてくれました。

地域の人々との交流も同じです。私たちが作る機は、生活空間の中にあるもので、作品を通じて空間を作る際は、滋賀のコミュニティのように、人と関わる

ことが重要だったんです。滋賀の人たちは、みんな地元が好きですね。私たちが滋賀を楽しみただけではなく、これから滋賀を楽しくすることも、考えていきたいと思っています。ころです。



滋賀歴  
1年

版画家(東近江市和南町)  
野田 拓真さん・藍子さん夫妻

夫婦ともに版画家。平成23年、京都から東近江市に移り住み「野田版画工房」を開く。伝統的な染め、摺りの技術を応用した紙を使って、襖や屏風の制作を行っている。ホームページ：http://nodahanga.com/

移って  
愛して

## 滋賀に暮らせば

滋賀に魅力、縁あつて滋賀に移り住んだ人々が、内から外から感じた、滋賀の魅力を語ります。



滋賀歴  
17年



野良師(長浜市余呉町)  
前田 壮一郎さん

名古屋出身。滋賀県立大学入学を機に彦根市へ。卒業後農業法人を経て、2005年余呉町で独立。自らを「野良師」と称し、新たな視点で農業を表現している。

県立大一期生として滋賀に来て、琵琶湖の水質や森などについて学びました。下宿は琵琶湖に近く、キツネも来るような場所。都会育ちの私には新鮮で、山登りやカヤックなど、アウトドアの遊びも覚えませんでした。ある時モンゴルで、大自然を丸ごと使って生きる人々に敗北感を覚え、自分はどうか暮らしていくのか、真剣に考えました。まず浮かんだのがお米。文化的背景も含めた農に関するとうと決めた時、目の前にあつたのが滋賀という

土壌だったんです。

滋賀は住みやすく、私の住む余呉は、四季の色がきれいです。アウトドアのフィールドも豊富ですし、楽しまないのはもったいない。みんな、地元の良さをわかっているのに、それを表そうとしないのも、少しもどかしいですね。自由に表現できる田舎になれば、もっと華やぐのではないでしょうか。住民としては、願わくば湖上交通の復活を。便利さだけでなく、船の文化が育つという良さもあるんです。

滋賀の美しい自然の中で  
米を作り自分を表現



ナンバーワン  
日本初で日本一!? 飛び出し坊やでNO.1!

もっと知りたい  
滋賀のコト!!  
しががUP!

飛び出し坊やは、昭和48年に東近江市の看板制作会社が八日市市(現・東近江市)から依頼を受けて制作をしたことで、誕生しました。『交通安全』という目的で作られたことや『子どもたちが親しみを感じるデザイン』という理由から、その後、県内全域の道路に設置されるようになりました。最近では、テレビ番組で取り上げられることも多いため、日本全国からインテリアとして購入したいという注文もあるほど人気も高い滋賀の名物です。県内には密集地帯もあり、日々増え続けているため誰も設置数を把握出来ていないのが現状です。滋賀から生まれた飛び出し坊やは今日も日本全国のみなさんの安全を守っています!







## 4月 から県の組織・地方機関が変わりました

行財政改革方針の取組を着実に進めるとともに、基本構想の実現に向け戦略的な取組を推進するため、新年度の組織を次のとおり整備しました。

### ◆医療福祉推進課の設置

医療と福祉が一体となって県民の生活を支えていく「医療福祉」の実現に向け、在宅医療と在宅介護の施策を一体的に推進します。

### ◆環境・総合事務所の廃止、環境事務所の設置

### ◆鳥獣対策室の設置

農作物、生態系の被害などの問題を抱える鳥獣害対策を推進します。また、鳥獣被害対策本部を設置し、関係部局が連携することにより総合的に鳥獣害対策を進めます。

### ◆県産材流通推進室の設置

- ◆新琵琶湖博物館創造準備室の設置
- ◆健康推進課を健康長寿課に改称
- ◆障害者自立支援課を障害福祉課に改称
- ◆北川ダム建設事務所を北川水源地域振興事務所に改称

### ◆新病棟整備室の設置（成人病センター）

環境・総合事務所の廃止に伴い、4月1日から受付窓口が以下のとおり変わりました。

なお、環境に関する事務は、県内6か所に環境事務所を設置し、従来通り窓口業務を行います。

これまで		平成24年4月から	
環境・総合事務所	火薬類の許認可に関すること（煙火・建銃用空包を除く）	県庁 防災危機管理局	TEL 077-528-3433
	土地利用に関する届出	県庁 県民活動生活課	TEL 077-528-3372
	宗教法人に関する届出・証明	県庁 総務課	TEL 077-528-3115
	工場設置協議書の提出	県庁 企業誘致推進室	TEL 077-528-3792
	政治団体の各種届出の受付	各県税事務所総務経理課（県選挙管理委員会出張所） 場所：各地域の県合同庁舎内 または 県選挙管理委員会事務局 （窓口：県庁 自治振興課）	TEL 077-528-3233
	防災、安心・安全なまちづくり	各土木事務所（大津土木事務所を除く）	
環境保全に関すること	各環境事務所 場所：各地域の県合同庁舎内（現行どおり）		

問 県庁人事課(人事・組織担当) TEL 077-528-3153 FAX 077-528-4815 E bc00@pref.shiga.lg.jp



### 「滋賀プラスワン」

5・6月号へのご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

たくさんの声も聞かせてね!



#### 1 近江牛すき焼き用 500g

5名様



美しい霜降り、口の中でとろけるような甘い香りを食卓へ。

#### 2 永源寺温泉 八風の湯 食事付入浴券

5組 10名様



自然の中でゆったりと過ごせる日帰り温泉施設。地元の食材を使った食事も楽しめます。

#### 3 あゆ姿煮400g

10名様



お箸で簡単にほぐれるほど柔らかく、頭から尾まで食べられる大貼の姿煮です。

#### 4 なでしこジャパン 望月コーチサインボール

1名様

2ページの「湖の人タイムス」にご登場いただいた望月聡さんのサインボールです。

#### 5 近江の麻 コサージュ

5名様



近江の麻を使ったコサージュ。優しい印象の花モチーフです。帽子やストールに付けてアレンジを楽しんで。

#### 6 とびだしくんストラップ

30名様



滋賀の隠れた名物キャラ「とびだしくん」のストラップ。交通安全のお守りがわりにどうぞ。

### 応募方法

切手 520-8577  
5・6月号  
ほっとサロン係

- ・5・6月号の感想
- ・希望のプレゼント番号(1つ)
- ・郵便番号・住所
- ・氏名・年齢
- ・電話番号
- ・匿名希望の有無

はがきの場合は左記の内容を記入してください。県ホームページまたは滋賀モバイル県庁（携帯電話用ホームページ、右記二次元バーコード）の「しがネット受付」からも応募できます。

お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきます。

しめきりは  
5月21日(月)消印有効



個人情報の取り扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。3・4月号のプレゼントには972通の応募をいただき、3組6名の方に「地産地消ランチ&びわ湖クルーズ」、10名の方に「森の赤ずきんマグカップ(2脚セット)」、5組10名の方に「県立芸術劇場びわ湖ホール 子どもの管弦楽教室チケット」、5名の方に「木ノ本嶺浩さんサイン色紙」、30名の方に「うおーたんイラスト入りLEDライト」が当たりました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



## マザーレイク滋賀応援寄付受付中!

琵琶湖の自然や歴史・文化的資産を次世代に引き継ぎ活かしていくために、滋賀ファンのみなさまからの応援(寄附)をお待ちしています。

県庁企画調整課 TEL 077-528-3313 FAX 077-528-4830  
http://www.pref.shiga.jp/ouen/

小・中学生、障害のある方、県内在住の65歳以上の方は、安土城考古博物館、琵琶湖博物館(常設展のみ)、近代美術館(常設展のみ)、陶芸の森、醒井養鱒場の入場は無料です。平成23年4月1日から、障害のある方は、近代美術館、琵琶湖博物館の企画展示についても入場が無料になりました。

# みんなで考える 明日の滋賀

県政に  
ご参加ください!

- **応募資格**：県内に在住または通勤・通学している(①18才②③④20才)以上(平成24年4月1日現在)の方。国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、県が設置する他の審議会等の委員を委嘱されている方は応募不可。
- **応募方法**：メール/郵送/FAX  
所定の応募書に必要事項を記入し、規定されたテーマについて提案・意見をまとめた意見書を添えて応募してください。[様式自由]

## ②食の安全・安心審議会委員の募集

消費者の代表として、食の安全・安心の確保に関する事項についての調査審議などを行う委員を募集します。

- **募集人数**：2名
  - **意見書のテーマ**：消費者の立場から見た、食の安全・安心について800字程度にまとめる
  - **しめきり**：5月31日(木)(必着)
- 問 県庁生活衛生課 TEL 077-528-3643 FAX 077-528-4861

## ④滋賀県消費生活審議会委員の募集

消費者の代表として、県民の消費生活の安定および向上を図るための重要事項の調査審議や、消費者の苦情等を解決するためのあっせんまたは調停に関して協議していただきます。

- **募集人数**：3名以内

## ①道路整備地域ワーキング委員の募集

県下8地域で開催する地域ワーキングにおいて、今後の道づくりへの意見等を述べていただける方を募集します。

- **開催回数**：任期中に3回程度(平日開催、原則公開)
- **任期**：平成24年6月上旬～平成25年3月末
- **募集人数**：16名(1地域2名程度)
- **意見書のテーマ**：今後の滋賀の道路整備について
- **しめきり**：5月25日(金)(必着) ● **参加料**：無料

問 県庁道路課 TEL 077-528-4132 FAX 077-528-4903

## ③県立近代美術館協議会委員の募集

年1～2回程度開催される滋賀県立近代美術館協議会に出席し、美術館運営および魅力ある展覧会の開催等についての意見を述べていただきます。

- **募集人数**：2名
- **任期**：平成24年9月1日～平成26年8月31日(2年間)
- **応募のテーマ**：魅力ある美術館運営について
- **しめきり**：6月8日(金)(必着)

問 県立近代美術館 〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1  
TEL 077-543-2111 FAX 077-543-4220  
e ck30@pref.shiga.lg.jp

- **意見書のテーマ**：消費生活についての課題(テーマは自由)と、その課題に対する提案、意見等を1,000字程度にまとめる
- **しめきり**：6月27日(水)(必着)

問 県庁県民活動生活課 TEL 077-528-3412 FAX 077-528-4840  
e shohi@pref.shiga.lg.jp

## 募 集

### 全国戦没者追悼式への参加者募集

- **日時**：8月14日(火)～15日(水)
  - **会場**：日本武道館(東京都千代田区)
  - **対象**：戦没者(原爆、一般戦災死没者を含む)の原則として配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫(原則1柱1回限り)で1泊2日の団体行動ができる方
  - **定員**：50名  
(応募者多数の場合は抽選)
  - **しめきり**：5月31日(木)  
(当日消印有効)
  - **申込方法**：はがき  
①郵便番号、住所、氏名、生年月日、性別、戦没者との続柄、電話番号  
②戦没者の氏名、本籍都道府県名、陸・海軍の別  
を記入して下記まで  
※選考結果は6月下旬を目処に応募者あてに通知します。
  - **参加費**：5,000円程度
- 問 県庁健康福祉政策課  
TEL 077-528-3514 FAX 077-528-4850  
e ea00@pref.shiga.lg.jp


## おしらせ

### 自転車の事故に気をつけて

自転車に乗る時は、自転車安全利用5則を守り、交差点の一時停止場所や狭い道路から広い道路に出るときは、特にしっかりと左右の安全を確認しましょう。日頃から点検整備を行い、万が一の事故に備え保険に入りましょう。

問 県警本部交通部交通企画課  
TEL 077-522-1231 FAX 077-522-1293

### 常に防災意識を持ちましょう

滋賀県は比較的災害が少ないと言われてきましたが、近年の予想しがたい気象状況など、想定外の被害が発生する可能性もあります。梅雨期や台風シーズンには、事前に風水害への備えを万全におきましょう。

問 県警本部警備部警備第二課  
TEL 077-522-1231

### 狂犬病予防注射実施月間

4月から6月は狂犬病予防注射実施月間です。狂犬病は世界で10分間に1人の命を奪っている怖い病気です。人への感染を防ぐためには、犬への狂犬病予防注射が

最も有効な手段です。犬の飼い主には、生涯1回の登録と毎年の予防注射、および鑑札・注射済票の装着が義務づけられています。必ず実施するようにしてください。











問 県庁生活衛生課  
TEL 077-528-3643 FAX 077-528-4861

### 自動車税の納期限は 5月31日です

自動車税は必ず納期限の5月31日(木)までに納めましょう。各金融機関のほか、各(県)税事務所、納税通知書裏面に記載のコンビニエンスストア各店舗で納税できます。なお、納税通知書に付いている「納税証明書」は車検等の手続きに必要となりますので、車検と一緒大切に保管してください。また、転居されたときは、住所変更手続きが必要ですので、注意してください。

- **自動車税および住所変更手続き**  
自動車税事務所 TEL 077-585-7288
  - **車検証の住所変更手続き**  
近畿運輸局滋賀運輸支局  
TEL 050-5540-2064  
※音声案内に従い「026」とダイヤル
- 問 県庁税政課  
TEL 077-528-3213 FAX 077-528-4819



-  車いす対応
-  車いす対応エレベーター
-  車いす対応トイレ
-  オストメイト対応トイレ
-  おむつ替えシート
-  託児
-  授乳室
-  要約筆記
-  手話通訳
-  駐車場

# 情報かわら版

県ホームページ

本紙掲載以外のお知らせ、講座、お出かけ案内などの最新情報は右記からご覧ください。

パソコン <http://www.pref.shiga.jp/>  
 携帯電話 <http://www.pref.shiga.jp/mobile/>

## 試験

### 滋賀県職員採用上級試験

- **日時**：6月24日(日)
  - **会場**：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (草津市野路東 1-1-1)
  - **試験区分・採用人員**：未定
  - **受験資格**：次のいずれかに該当の方  
 ア：昭和 53 年 4 月 2 日から平成 3 年 4 月 1 日までに生まれた方  
 イ：平成 3 年 4 月 2 日以降に生まれた方で次に掲げる方  
 (ア) 学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した方または平成 25 年 3 月 31 日までに大学を卒業する見込みの方  
 (イ) 滋賀県人事委員会が（ア）に掲げる方と同等の資格があると認める方  
 ※詳細は 5 月 14 日(月) 頃に配布する受験案内または県のホームページでご確認ください。
  - **申込方法**：郵送/しがネット受付サービス/持参
  - **申込受付期間**：5月14日(月)～6月1日(金)の予定
  - **受験料**：不要
- 問** 滋賀県人事委員会事務局  
**TEL** 077-528-4454 **FAX** 077-528-4970  
**HP** <http://www.pref.shiga.jp/el/jinji-i/index.html>



これと同等以上の学力を有すると認められている方で、厚生労働大臣の指定する製菓衛生師養成施設において1年以上製菓衛生師として必要な知識および技能を修得した方  
 (2) 新制中学校卒業者であって、2年以上菓子製造業に従事した方

- **申込方法**：最寄りの保健所に願書を持参
- **願書受付期間**：6月11日(月)～6月15日(金)
- **試験手数料**：9,400 円 (滋賀県収入証紙)

**問** 県庁生活衛生課  
**TEL** 077-528-3643 **FAX** 077-528-4861

### 平成24年度 滋賀県保育士試験

- **日時**：  
**筆記試験**：8月4日(土)、5日(日)  
**実技試験**：10月14日(日)
  - **会場**：筆記・実技：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (草津市野路東 1-1-1)
  - **受験資格**：短期大学卒業程度
  - **願書配布**：手引きはインターネット又は郵送で請求。インターネットの場合は5月7日までに下記 URL より、郵送の場合は封筒に「手引き請求」と朱書きし、返信用封筒(角形2号切手不要、宛先を明記)を同封して下記まで。
  - **願書受付期間**：5月14日(月)(消印有効)
  - **受験手数料**：12,900 円
- 問** (社)全国保育士養成協議会 保育士試験事務センター  
 (〒171-8536東京都豊島区高田3-19-10)  
**TEL** 0120-4194-82(平日10時～18時)  
**HP** <http://hoyokyo.or.jp/>



### 平成24年度 滋賀県製菓衛生師試験

- **日時**：7月29日(日) 10時～正午
- **会場**：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (草津市野路東 1-1-1)
- **受験資格**：  
 (1) 新制中学校以上の卒業生または



## 募集

### 葉っぱであそぼう!

- **日時**：5月12日(土)  
 13時30分～15時
  - **会場**：琵琶湖博物館
  - **内容**：いろいろな葉っぱを使って、遊ぶものを作ります。
  - **定員**：30 名
  - **資格**：小学4年生以下は保護者同伴
  - **申込方法**：生活実験工房で当日受付  
 13時～13時30分
  - **参加料**：無料
- 問** 県立琵琶湖博物館  
**TEL** 077-568-4811 **FAX** 077-568-4850
- P** 無料 **W.C.** 貸出



### 淡海生涯力レッジ受講生募集

- 環境、健康、食やバイオテクノロジーをテーマに、地域の公民館等での日常的な学習、高等学校等での体験的な学習、大学での専門的な学習を組み合わせた、「地域の大学」です。
- **開講日**：6月16日(土)
  - **会場**：大津市・草津市・湖南市・彦根市・長浜市
  - **対象**：18歳以上の通学可能な方
  - **定員**：各校ともに30名
  - **申込先**：各校実行委員会 (はがき/電話/FAX/メール/持参)
  - **しめきり**：6月1日(金)
  - **受講料**：5,000 円
- 問** 教育委員会生涯学習課  
**TEL** 077-528-4652 **FAX** 077-528-4962



## 看護を深める、考える。5月12日は看護の日。

### 成人病センター 看護週間イベント

- **日時**：5月9日(水) 13時30分～16時
  - **会場**：成人病センター新館1階
  - **内容**：介護教室(お口の清掃・床ずれ防止・車いす操作・自助具の展示等)、癒しのコンサート
  - **申込不要** ● **参加料**：無料
- 問** 県立成人病センター(守山市守山5-4-30)  
**TEL** 077-582-5031 **FAX** 077-582-5087



### 看護フェア2012

- **日時**：5月12日(土) 11時30分～16時
  - **会場**：イオンモール草津 2F イオンホール
  - **内容**：看護師や患者、社会福祉士によるシンポジウム、血圧・BMI測定、ハンドマッサージ、カラーセラピー、健康相談など
  - **申込不要** ● **参加料**：無料
- 問** 滋賀県看護協会  
**TEL** 077-564-9494



## 平成24年度 がん看護研修

- 県内のがん看護を担う看護師のスキルアップを目的に開催します。
- **日時**：5月12日、6月2日、6月23日、7月14日、8月4日、8月25日、9月15日の土曜日 全7回  
 13時30分～16時45分
  - **会場**：成人病センター研究所講堂
  - **内容**：県立成人病センターのがん看護専門看護師らによる講義
  - **資格**：がん看護に関わる看護職者
  - **定員**：各回 150 名(先着順)
- 問** 県立成人病センター看護部管理室 (守山市守山5-4-30) (担当:太田)  
**TEL** 077-582-5031 **FAX** 077-582-5087





「県政情報をもっと身近に！」twitterの配信を開始しました。



県のイメージキャラクター「うぉーたん」が、県政情報や県の魅力をなどを「つぶやき」ます。

●アカウント名:watan\_shiga (http://twitter.com/watan\_shiga)

滋賀プラスワンは下記施設で設置しています

県内の市町役場、図書館、県立施設(びわ湖ホール、琵琶湖博物館等)などの公共施設、郵便局、銀行、歯科医院、美容院・理容店、大学、JR 琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、コンビニ(セブンイレブン) など



### 醒井養鱒場「新緑ます祭り」



- 日時：5月20日(日) 10時～15時
- 会場：滋賀県醒井養鱒場
- 内容：

○無料体験:ピワマスの試食、スタンプラリー、ビンゴゲーム、研究紹介等

○有料体験:親子釣り体験、ピワマス塩焼き、ピワマス天ぷら、釣り池等

- 定員：入場は定員なし  
親子釣り体験 50名(事前受付)

- 参加料：一部有料、醒井養鱒場の入場料 大人450円、高大生250円が必要

※当日は「家族ふれあいサンデー」ですので、入場口にて「スマイルカード」を提示するか、滋賀県に在住または在学・在園していることがわかるものを持参することで親子・家族連れは無料で入場していただけます。

問 県立醒井養鱒場(米原市上丹生)

TEL 0749-54-0301 FAX 0749-54-0302



無料

### 新緑の里山を訪ねて

朽木の里山を、説明を聞きながら歩き、森林や環境への理解を深めます。



- 日時：5月27日(日) 10時～15時30分
- 会場：森林公園「くつきの森」(高島市朽木麻生)
- 内容：森林散策、簡単な木工クラフト
- 定員：30名(先着順)
- しめきり：5月18日(金)
- 対象：小学生の参加は保護者同伴
- 参加料：無料

問 西部・南部森林整備事務所 高島支所  
TEL 0740-22-6033 FAX 0740-22-6265



無料

### 新緑の高取山を歩こう



- 日時：5月12日(土) 10時～16時  
(9時30分から受付)
- 会場：高取山ふれあい公園(多賀町藤瀬)

●内容:自然歩道散策と樹木・草花ウォッチング、草花・葉っぱのパウチづくり、手作りピザ焼き・試食、お楽しみ苗木プレゼント

- 定員：30名(先着順)
- 申込方法：電話/FAX/メール
- しめきり：5月8日(火)  
活動しやすい服装(長袖、長ズボン)で、はき慣れた登山靴等、昼食、水筒、カップ等を持参のこと。小雨決行  
※参加者全員に傷害保険をかけさせていただきますので、申込書は分かりやすい文字で記入してください。

●参加料：無料  
問 中部森林整備事務所(湖東グループ)  
TEL 0748-22-7717 FAX 0748-22-8798  
e dj31@pref.shiga.lg.jp



無料

### 新緑の集いinグリム

森林を散策して、森林の大切さを考えます。



- 日時：5月26日(土) 10時～16時
- 会場：グリム冒険の森(日野町熊野)
- 内容：ハイキングやバームクーヘン作りなど
- 対象：小学生以下は保護者同伴
- 定員：30名(先着順)
- 申込方法：電話/FAX/メール
- しめきり：5月10日(木)(必着)
- 参加料：無料

問 中部森林整備事務所(東近江グループ)  
TEL 0748-22-7718 FAX 0748-22-8798  
e dj31@pref.shiga.lg.jp



無料

### 金勝グリーンウォーク



栗東市の金勝寺周辺で、森林観察をするとともに、間伐作業を見学します。

- 日時：5月12日(土) 9時30分～15時
- 会場：金勝寺およびその周辺(栗東市荒張)
- 内容：午前中は金勝寺周辺で春に見られる植物や森林観察。午後は林業専門家の間伐作業の見学、環境等に配慮した「森林認証」を受けた森林の見学。
- 対象：小学校4年生以上(小学生は保護者同伴)
- 定員：30名(応募多数の場合は抽選)
- 申込方法：電話/FAX
- しめきり：5月7日(月) ●参加料：無料

問 西部・南部森林整備事務所

TEL 077-527-0655 FAX 077-523-1831



無料

### 森づくり県民講座

#### ①伊吹山



- 日時：5月20日(日)
- 会場：伊吹山周辺  
森林センター(野洲市北桜 978-95)に集合してバスで伊吹山へ移動
- 内容：伊吹山の植生調査等
- 定員：40名(応募多数の場合は抽選)
- しめきり：5月10日(木)

#### ②森林センター



- 日時：6月24日(日)
- 会場：森林センター
- 内容：森林の知識・山での安全管理、ボランティアグループの活動紹介、間伐体験
- 定員：50名(応募多数の場合は抽選)
- しめきり：6月14日(木)
- 申込方法：①②とも封書/はがき/FAX
- 参加料：無料

問 滋賀県森林センター 普及指導担当  
〒520-2321 野洲市北桜978-95  
TEL 077-587-2655 FAX 077-587-6527



無料

## 「こどもの日」県立施設無料開放!

- 日時：5月5日(土)
- 対象施設：近代美術館(※)、琵琶湖博物館(※)、醒井養鱒場、陶芸の森陶芸館、安土城考古博物館(※)  
(※)は常設展の入場料のみ無料となります。
- 対象：県内に在住する18歳未満のお子さまと同伴の保護者の方
- 滋賀プラスワンまたは免許証・保険証などにより県内に在住であることが確認できるものをご持参ください。

問 県庁子ども・青少年局 TEL 077-528-3557

# 情報かわら版

お申し込み・お問い合わせ

電話・FAXの場合 / 各記事の番号へ  
 県庁各課への郵便(はがき)の場合 / 〒520-8577(住所不要) ○○○○課あて  
 「しがネット受付サービス」 / 県のホームページ、右記二次元バーコードから



## 催し・講座

### 県立障害者福祉センターの催し

#### ①スポーツ吹矢定例会

●日時: 5月25日(金)・6月22日(金)  
 13時30分～15時30分



●対象: 身体・精神障害のある人および障害のない人  
 ●内容: 呼吸法や姿勢の改善をしながら、みんなで楽しく交流しましょう。

#### ②アクアビクス教室

●日時: 5月26日(土)・6月23日(土)  
 10時45分～11時45分



●内容: 障害のある人もない人も、水中で音楽に合わせて、楽しく身体を動かします。膝や腰への負担が少ない「水中の有酸素運動」を体験しましょう。

#### ③グラウンドゴルフ定例会

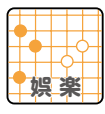
●日時: 6月8日(金)  
 13時30分～15時30分



●対象: 身体・精神障害のある人および障害のない人  
 ●内容: 多様なコースを設け、打数を競います。楽しくチャレンジしてみませんか。

#### ④将棋と囲碁のつどい

●日時: 6月24日(日)  
 10時～16時30分



●内容: 将棋・囲碁の自由対局。障害のある人もない人も、共に参加し、交流を深めます。

※①～④とも手話通訳の必要な人は、開催日の2週間前までに連絡してください。

●会場: 県立障害者福祉センター  
 ●参加料: 無料 ●申込不要

問 県立障害者福祉センター  
 (草津市笠山8-5-130)  
 TEL 077-564-7327 FAX 077-564-7641



### おうみ昔くらし探検塾

●日時: 5月27日(日)・7月14日(土)・9月8日(土)・10月28日(日)・1月20日(日)・3月16日(土)  
 10時～15時 全6回



●会場: 5/27、7/14、9/8、10/28、3/16は琵琶湖博物館  
 1/20は野洲市大篠原  
 ●内容:

5月27日(日) 富江家のくらしから学ぶ (1)  
 7月14日(土) 富江家のくらしから学ぶ (2)  
 9月8日(土) 綿から着物をつくるくらし

10月28日(日) イネを育てるくらし  
 1月20日(日) 里山体験教室に参加する  
 3月16日(土) 昔のくらしから学びあう

●資格: 小学6年生以下は保護者同伴  
 ●定員: 15名

●申込方法: 往復はがきに行事名、参加者全員の氏名・年齢・郵便番号・住所・電話番号、一言メッセージをご記入の上、下記まで郵送ください。

●しめきり: 5月17日(木)必着  
 ●参加料: 無料

(ただし5月27日、7月14日は常設展示観覧券要、1月20日のみ100円〈保険料含む〉)

問 県立琵琶湖博物館  
 〒525-0001 草津市下物町1091  
 TEL 077-568-4811 FAX 077-568-4850

### 淡海子育てマイスター養成セミナー(全9講座)

●日時: 開講式: 6月11日(月) 9時30分



●会場: コラボしが21 3階大会議室

●内容: 子育てに関する相談指導や地域の親子との交流活動、子ども一時預かり等育児を行うに際し、必要な知識やスキルを学びます。子どもの発達・病気とけが、子どもの成長と食生活、発達障害について学ぶ、小児救急救命講習など。(全9講座)



●興味のある講座を1単位から選択受講可能。  
 ●対象: 子育て支援活動を行っている方、子育て支援活動に関心がある方  
 ●定員: ・セミナー全受講: 60名  
 ・単位講座受講: 講座ごとに定員あり(先着順)  
 ●参加料: 無料  
 ●申込方法: 封書 / FAX  
 ●しめきり: 6月1日(金)

問 県庁子ども・青少年局  
 TEL 077-528-3557 FAX 077-528-4854

### 滋賀県屋外広告物条例に基づく屋外広告物講習会

●日時: 6月29日(金) 9時45分～17時00分



●会場: 県庁新館7階 大会議室  
 ●内容: この講習会を修了すると、屋外広告物の登録を行う際に必要な業務主任者となることできる。

講習会内容  
 ・屋外広告物の施工に関する事項  
 ・屋外広告物の法令に関する事項  
 ・屋外広告物の表示の方法に関する事項

●資格: 特になし。なお、次のいずれかの資格をお持ちの方は、講習科目のうち「屋外広告物の施工に関する事項」が免除されます。(申し込みの際その資格を証する書面の写しを添付してください。)

- (1) 建築士法に規定する建築士の資格を有する者
- (2) 電気工事士法に規定する電気工事士の資格を有する者
- (3) 電気事業法に規定する第一種、第二種又は第三種の電気主任技術者免状の交付を受けている者
- (4) 職業能力開発促進法に基づく職業訓練指導員免許所持者、技能検定合格者又は職業訓練修了者であって、帆布製品製造取付けに係るもの

●定員: 100人(先着順)  
 ●受付期間: 5月7日(月)～5月31日(木)(消印有効)  
 ●受講料: 6,000円(1科目免除の場合4,000円)

問 県庁都市計画課  
 TEL 077-528-4184 FAX 077-528-4906

### びわ湖ホール オペラへの招待「森は生きている」



「森は生きている」は、ロシアの児童文学の名作を原作に、林光さんが日本語のテキストに作曲。美しい音楽と台詞で紡がれる心温まる物語を寺嶋陸也さんが指揮します。(室内オーケストラ版・日本語字幕付)

原作: サムイル・マルシャーク  
 台本・作曲: 林光 指揮: 寺嶋陸也  
 演出: 中村敬一 ピアノ: 斎木ユリ  
 管弦楽: いずみシンフォニエッタ大阪  
 出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル  
 ●日時: 6月30日(土)・7月1日(日) 両日とも14:00開演

●会場: びわ湖ホール 中ホール  
 ●料金: 一般3,000円、青少年(25歳未満)1,500円(全席指定・税込)  
 ※6歳未満のお子様はご入場できません(有料託児サービスあり、要予約)

●チケット発売: 077-523-7136 (チケットセンター10:00～19:00 休館: 火曜日(休日の場合は翌日))

問 公益財団法人びわ湖ホール  
 TEL 077-523-7136





県政広報誌  
「滋賀プラスワン」  
平成24年(2012年)5・6月号



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、大豆油インキを  
包含した植物油インキを使用しています。

平成24年5月1日発行 滋賀県広報課 〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号  
TEL 077(528)3041 FAX 077(528)4803  
Eメール koho@pref.shiga.lg.jp 県ホームページ <http://www.pref.shiga.jp/>  
●この冊子の経費(企画編集、印刷、折込、職員の人件費)は、1部当たり27円です。  
印刷経費の一部は、本紙に掲載している企業等の広告でまかっています。



今月の表紙

いしづ 石積みの街並みと棚田 たなだ  
(大津 坂本/堅田)

入り組んだ山々に大小様々なか  
たちの棚田。眼下には琵琶湖、  
明智光秀の坂本城跡や穴太衆の  
積んだ石垣など、歴史が色濃く  
残る街並み。そんな歴史の街に  
出かけませんか。

表紙イラスト：山本里士